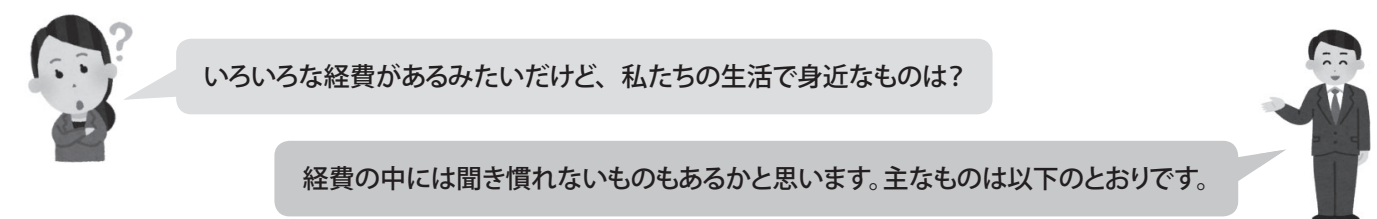
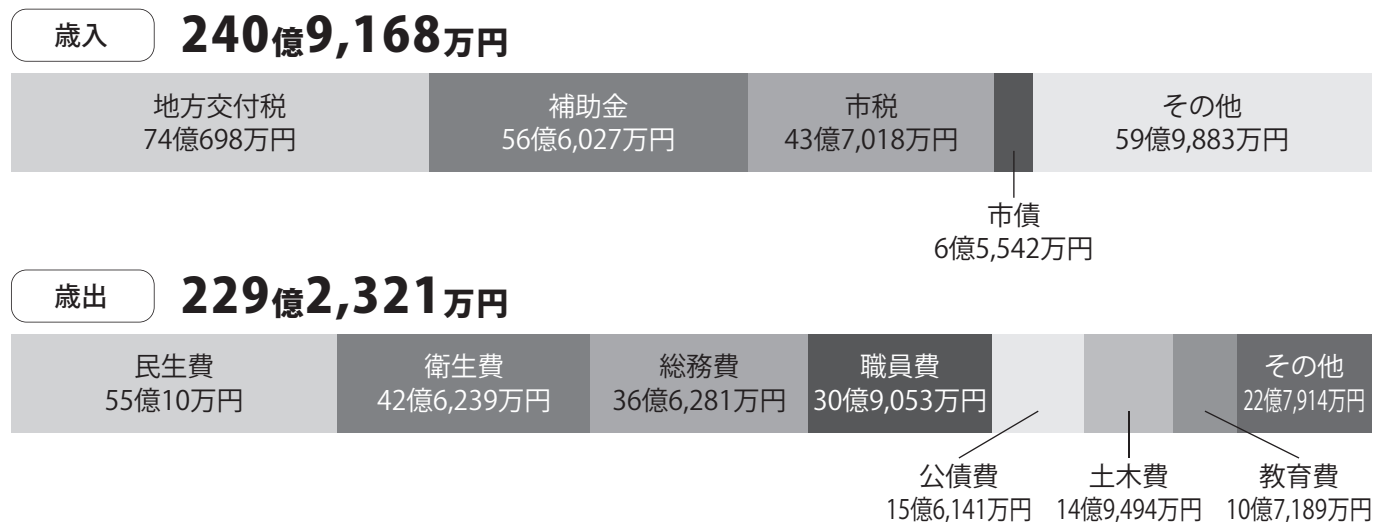


令和4年度の主な経費（一般会計）

※端数処理のため、合計が合わないことがあります。



民生費関係 …障がい者や高齢者に対する福祉、子育て支援などのための経費です。

●障害者自立支援給付に要する経費
11億8,670万円

●生活保護に要する経費
11億8,471万円

●保育所等の運営管理に要する経費
8億4,324万円

衛生費関係 …ごみ処理や保健・医療など、健康で衛生的な生活を送るための経費です。

●じん芥の収集処理に要する経費
8億5,929万円

●保健衛生対策に要する経費
5億8,532万円

●感染症等対策に要する経費
4億1,296万円

教育費関係 …学校教育や生涯学習の充実、スポーツ振興などのための経費です。

●学校給食の実施に要する経費
3億2,722万円

●小学校費
2億3,031万円

●中学校費
1億1,050万円

●体育施設の運営管理に要する経費
7,201万円

土木費関係 …道路、橋、河川、公園の整備や除雪・排雪など、まちづくりのための経費です。

●除雪・排雪対策に要する経費
6億2,504万円

●道路の新設改良事業費
2億4,881万円

●道路・橋りょうの維持に要する経費
1億5,718万円

まちの家計簿 決算と執行状況からみる市の財政

滝川市の令和4年度の一般会計・各特別会計・各企業会計の決算がまとまりました。皆さんから納めていただいた税金や国・道からの補助金などがどのように使われたのかをお知らせします。なお、令和4年度決算については、今年度の第3回滝川市議会定例会において審査の結果、認定されました。

令和4年度決算状況

決算とは、市に1年間に入ってきたお金(歳入)と使ったお金(歳出)の最終合計を表したものです。下の表のとおり、令和4年度の一般会計は歳入が240億円、歳出が229億円となっており、特別会計合計は、歳入99億円、歳出93億円となっています。

一般会計・特別会計 歳入歳出の決算状況

区分		歳入決算額 (1)	歳出決算額 (2)	歳入・歳出差引額 (3)=(1)-(2)	翌年度に繰り越すべき財源※ (4)	実質収支額 (3)-(4)
会計別						
一 般 会 計		240億9,168万円	229億2,321万円	11億6,847万円	593万円	11億6,254万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	45億6,645万円	45億6,645万円	0	0	0
	公 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	6億1,381万円	5億 881万円	1億 500万円	5万円	1億 495万円
	介護保険特別会計・保険事業勘定	39億8,022万円	34億8,596万円	4億9,426万円	0	4億9,426万円
	介護保険特別会計・サービス事業勘定	1億 373万円	6,129万円	4,244万円	0	4,244万円
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	6億8,496万円	6億8,418万円	78万円	0	78万円
特 別 会 計 合 計		99億4,918万円	93億 669万円	6億4,249万円	5万円	6億4,244万円
一 般 ・ 特 別 会 計 合 計		340億4,086万円	322億2,990万円	18億1,095万円	598万円	18億 497万円

※端数処理のため、合計が合わないことがあります。

企業会計

下水道事業	収益的収支 (税抜)	
	収入	12億5,758万円
	支出	11億9,641万円
	差引	6,117万円
	資本的収支 (税込)	
	収入	5億3,694万円
病院事業	支出	9億9,615万円
	差引	△4億5,921万円

病院事業	収益的収支 (税抜)	
	収入	82億1,562万円
	支出	71億2,304万円
	差引	10億9,258万円
	資本的収支 (税込)	
	収入	2億8,632万円
病院事業	支出	7億1,152万円
	差引	△4億2,520万円

【一般会計・特別会計・企業会計とは】

行政に必要なすべての経費を一つの会計で扱うと、複雑で分かりにくくなってしまいます。このため、行政運営の基本的な経費(福祉や教育、土木など)を「一般会計」として、国民健康保険や公営住宅事業など、特定の事業にかかる経費を「特別会計」として管理しています。また、下水道事業と病院事業は、独立採算制の「企業会計」として経営を管理しています。